

別紙5 環境省「星空観察」取組報告書

登録した 撮影団体名	兵庫県立舞子高等学校天文気象部
継続観察 登録地点	① 兵庫県立舞子高等学校屋上 ② 神戸市西区井吹台東町西神南 ③ 兵庫県淡路市久留麻
地点登録 番号	(非公開)
環境省 「星空観察」へ の取組内容	星空観察でどのような取組を行ったか、自由に記入してください。 淡路島に住んでいるOBが自分のカメラで撮影したデータを送ってくれたり、学校では、カメラのインターバル機能により、時間を合わせて、撮影することができました。周囲に、商業施設が増え、街明かりが増えた気がします。そのため、学校の屋上から見える風景が年々明るくなっているような気がするので、再度、過去のデータを分析する予定です。
活動内容	活動の概要(100~150字程度) 「みんなで楽しむ天文・宇宙」をキャッチフレーズに、観測・研究に取り組んでいます。また、「星空案内人」の資格取得をめざし、ここで習った、知識や技術を素に、小学校・商業施設・公園での観望会やワークショップを開催しています。人類共通の資源である、「星空」を取り戻し、未来へ、美しい空や星を残すことは、大気環境の保全や無駄なエネルギーの削減など、SDGsに関わる重要な活動と考えています。
	光害防止や大気環境保全に資する活動があれば記載してください。(100~150字程度) 陸域観測技術衛星「だいち2号」を利用して、「だいち2号は、地球のお医者さん」と題した企画を進めようと、近隣の小学校にも協力を呼び掛けたのですが、新型コロナにより、活動が制限されたため、今後に持ち越しとなっています。
	郷土の環境を生かした活動や地域に根付いた活動、地域おこしの推進に貢献したと思われる活動があれば記載してください。(100字~150字程度) コロナ対策を講じながら、観望会を開催することができました。昨年7月に開催しました、「コープこうべ」100周年事業と共催で行なった、「3Dによる宇宙旅行」の上映は、たいへん好評でした。そこで、今年の夏休み企画として、3D上映に加え、「小型望遠鏡制作」「観望会」を3店舗で開催することが決まりました。3月に舞子公園で、「第17回星の観望会を行い、3Dによる宇宙旅行の上映、7月には、同じ舞子公園で、小学生を相手に自由研究課題にも使える「小型望遠鏡制作」その後、「自作の望遠鏡による星空観察」を開催する予定です。
	PRしたいポイントや、活動内容が分かるHP等があれば記載してください。 第33回「星空の街・あおぞらの街」全国大会で全国協議会会長賞を受賞(2021年12月) 高円宮妃殿下ご臨席のもと、岡山県井原市で開催されました全国大会で、全国協議会会長賞団体賞(天の川賞)を受賞しました。今回の受賞が、生徒にとって、大きな励みになるとともに、学校関係者・地域の方々に、この場を借りて御礼申し上げます。
その他	
情報の公表	お送りいただいた報告書の内容について、環境省のホームページにて公表させていただく場合があります。情報公表の可否を教えてください。 <input checked="" type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可

舞子高等学校 天文気象部 Maiko High School Astronomy & Meteorology Club

主な受賞実績：第33回「星空の街・あおぞらの街」全国大会・全国協議会会長賞

文部科学大臣賞受賞・京都大学宇宙シンポジウム宇宙ユニット長賞受賞、
神戸ユース賞（社会部門）受賞など

主な研究発表：日本天文学会ジュニアセッション・京都大学宇宙シンポジウム・科学の祭典・
兵庫県サイエンスフェア・天文高校生あつまれ・星空案内人シンポジウムなど

本校では、天体観測を通して光害の減少や大気環境の保全に取り組んでいます。観望会を開催し、プラネタリウムや Mitaka の上映・星の観察などにより、天文教育の普及や、地域貢献事業にも貢献しています。

屋上にある天体ドームの中には、20cm反射望遠鏡があります。



写真 1 本校屋上天体ドーム

1. はじめに

「はやぶさ2」の活躍・民間人宇宙旅行・皆既月食やスーパームーンなど天文・宇宙に関するニュースが、多く報じられています。本校天文気象部では、「みんなで楽しむ天文・宇宙」を意識した教材開発や天体観測だけでなく、地元で観望会を開催し、天文教育の普及や、地域貢献事業に取り組んでいます。また、研究として変光星の測光観測・光の分光などを行い、日本天文学会ジュニアセッション・兵庫県サイエンスフェアなどで発表を行っています。

2. 観望会

校内だけでなく、小学校・公園・商業施設・コミュニティーセンターにて実施しています。主な内容は①Mitaka の上映、②プラネタリムの上映、③月・惑星・恒星の観察、④小型望遠鏡の製作、⑤昼間：太陽の観測（黒点やプロミネンスの観測）、⑥昼間の星の観測などを場所・お客様の年齢・天候等を配慮しながら行っています。小学校での観望会では、4年生以上で、星座や太陽系分野を学習します。実際に望遠鏡を覗いてもらうと、子どもだけでなく、保護者からも「すごい」「こんなに見えるんですね」など感嘆と驚きの声があがります。商業施設では、望遠鏡での観察だけでなく、ワークショップを組み合わせています。「小型望遠鏡（コルキット）製作」「万華鏡製作」「星座版製作」などを行い、暗くなったら室外に移り、望遠鏡で天体の観察を行います。なかでも、自分達で作った望遠鏡を使っての観察は、一味違った満足感が得られるのではないのでしょうか。



写真 2 観望会ポスター

3. Mitaka による 3D「宇宙旅行」の上映

国立天文台の Mitaka を持ち運び可能にして、3D のカラー映像を見ることにより、目の前に迫ってくるような迫力のある立体映像をご覧いただけます。地球から宇宙へ宇宙空間を自由に移動して、時には、惑星や恒星に立ち寄りながら、宇宙の様々な構造や天体の位置を見ることができます。解説や操作は、主に「星空案内人」の資格を持った生徒を中心に行います。Mitaka の立体上映は、一部の科学館でしか見ることができず、開催場所に移動して上映できるのは、めずらしいと思います。



写真 3 自作望遠鏡で観察



写真 4 3D 宇宙旅行上映

4. プラネタリウム上映と星空案内・天文宇宙ニュース

プラネタリウム専用ソフトを用いて、当日の夜空の上映を行います。また、雨天・曇天のため、星が見えないときにも使います。その後、近日中に起こる天文現象や宇宙関連ニュースを紹介します。また、時には、生徒の作製したエアードームを持ち込み、その中で上映します。子ども達に大人気です。

5. 太陽観測

天気の良い昼間には、太陽の観測を行っています。可視光線では、主に黒点の観測を行い、H α 望遠鏡を通して、プロミネンスの活動を観測し、写真撮影を行っています。

6. 星空案内人@（星のソムリエ）の資格取得

部員の知識・技術向上のため、はりま宇宙講座に参加して、「星空案内人@」の資格を取得しています。1年生で「準案内人」、2年生で「案内人」の資格取得することにより、自信と知識を持って、コミュニケーションを大切に観望会に臨んでいます。



写真 1 星空案内人認定証

7. 研究発表

兵庫県立大学西はりま天文台で毎年テーマを決めて2泊3日の合宿を3回くらい行います。昨年度は、変光星の測光観測を行いました。この結果は、日本天文学会ジュニアセッション・星空案内人シンポジウム・兵庫県サイエンスフェアなどの研究会で発表を行っています。天文台の大型望遠鏡を使い、研究者から直接アドバイスを受けることにより、生徒の宇宙天文に対する、心構えや知識が向上していきます。



写真 2 西はりま天文台

舞子高校天文気象部 第33回「星空の街・あおぞらの街」全国大会で、全国協議会会長賞を受賞

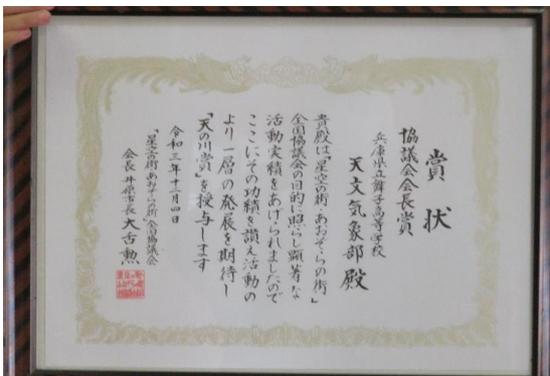
令和3年12月5日

受賞理由

1974年の創部以来、長きにわたり活動を継続しており、部員は星空案内人認定制度「はりま宇宙講座」に参加し、1年生で「準案内人」、2年生で「案内人(星のソムリエ)」の資格を取得するなど、知識や技術向上に努めている。部活動は校内だけに留まらず、習得した知識や技術を活用して小学校・公園・商業施設などでプラネタリウムの上映や月・惑星・恒星の観察など複数のメニューで観望会を開催し、地域住民との交流を通じて、美しい星空や綺麗なあおぞら環境の保全の重要性を地域社会に発信しているほか、部活動内での研究結果を積極的に発表するなど、美しい星空・あおぞらを守るための啓発活動を継続して行っている。

環境省ホームページ <http://www.env.go.jp/press/110171.html>

賞状と舞子高校玄関前の祝幕



神戸

14 **たるみ** 区民広報紙 TARUMI JOURNAL 1 JANUARY 2022

赤い羽根共同募金のお知らせ
赤い羽根共同募金 期間拡大
「募金百貨店プロジェクト」を実施します!

参加企業と一緒に「寄付つき商品」を企画・販売し、売り上げの一部を寄付していただく予定です。
 いつものお買い物で地域支援にもつながる「新しい寄付のカタチ」。
 昨年度に引き続き、「株式会社レーブドゥシェフ」にご参加いただきます。

今年もごしきまろ缶バッジ・マグネットを作成しました!

垂水区共同募金委員会は赤い羽根共同募金の期間を拡大して運動しています。
 今年も昨年度に引き続き、「ごしきまろ」とコラボした「募金缶バッジ・マグネット」を作成しました。垂水区共同募金委員会(垂水区社会福祉協議会)の窓口にてお取扱いしています。皆さまからの温かいご支援をお待ちしております。

問い合わせ 垂水区共同募金委員会 (区社会福祉協議会内) ☎708-5151 (内358) ☎709-1332

垂水の新春伝統行事

厄除けや五穀豊穡などを願って行われる「追儺式(鬼追い)」と「弓引き神事」、それぞれの地区で、古くからの伝統や歴史が受け継がれています。
 近年は感染症の影響などで開催が難しくなっていますが、区ホームページでは過去の行事の動画を公開しています。普段は遠い地区に住んでおられる方

舞子高校天文気象部が
「星空の街・あおぞらの街」全国大会で
「全国協議会会長賞」を受賞しました!

受賞の決め手

- 美しい星空や綺麗なあおぞら環境の保全の重要性を地域社会に発信していること
- 部活動内での研究結果を積極的に発表するなど、美しい星空・あおぞらを守るための啓発活動を継続して行っていること

これらが評価され、この度、「全国協議会会長賞」を受賞されました。
 舞子高校天文気象部の皆さま、本当におめでとうございます!

【舞子高校天文気象部とは】

部員は星空案内人認定制度「はりま宇宙講座」に参加し、「星のソムリエ」の資格を取得するなど、知識や技術向上に努めています。
 それらの知識・技術を活用して、小学校・公園・商業施設などでプラネタリウムを上映しているほか、月・惑星・恒星の観察や天文宇宙に関する工作など、複数のメニューで観望会を開催しています。

問い合わせ 兵庫県立舞子高等学校 総務 ☎783-5151